

令和6年度上期募集分「芸術活動振興事業助成金」応募団体の審査結果について

令和6年3月6日および3月15日にアーツカウンシル部会において厳正な審査を行った結果、下記のとおり決定しました。

<応募総数>

152件（一般助成A 58件 一般助成B 33件 特別助成 61件）

<助成予定件数>

64件（一般助成A 24件 一般助成B 13件 特別助成 27件）

<審査結果一覧>

分野	申請件数	助成予定件数
演劇	50	28
邦楽	12	1
邦舞	2	0
洋楽	37	17
洋舞	4	0
古典芸能	20	10
大衆芸能	10	3
美術	13	4
映画	4	1
合計	152	64

<アーツカウンシル部会(芸術活動振興事業に関する審査員※令和6年3月15日時点)>

宮崎 優也	アーツカウンシル統括責任者 独立行政法人日本芸術文化振興会 プログラムオフィサー
北村 智子	アートアドミニストレーター
志村 聖子	相愛大学音楽学部 准教授
塚原 悠也	京都市立芸術大学 彫刻学科講師 アーティストユニット ContactGonzo ディレクター・パフォーマンス 京都国際舞台芸術祭 KYOTO EXPERIMENT 共同ディレクター
畑 律江	毎日新聞客員編集委員 大阪芸術大学短期大学部客員教授
原 久子	大阪電気通信大学総合情報学部 教授
広瀬 依子	追手門学院大学文学部 講師
長川 勝勇	一般社団法人インターナショナルアーティスト支援協会 ファウンダー 常任幹事
松尾 美矢子	フリーランス演芸ライター
山納 洋	大阪ガスネットワーク株式会社 エネルギー・文化研究所

令和6年度 大阪市芸術活動振興事業助成金 交付決定一覧【特別助成】

分野	No.	申請団体名	事業名
演劇	1	朝日放送テレビ株式会社	中之島春の文化祭2024
演劇	2	ゲキゲキ/劇団『劇団』	大阪韓国演劇祭(仮)
演劇	3	全国シニア演劇大会in大阪実行委員会	全国シニア演劇大会in大阪
演劇	4	株式会社OSK日本歌劇団	2025年2月グランフロント・ナレッジシアター公演 ～三銃士～
演劇	5	関西演劇振興会議	第4回(2024)大阪演劇見本市
演劇	6	日本学生演劇プラットフォーム	第10回全国学生演劇祭
洋楽	7	公益財団法人日本センチュリー交響楽団	「ハイドンマラソン HM.35～38」
洋楽	8	一般財団法人住友生命福祉文化財団	「いずみシンフォニエッタ大阪」
洋楽	9	公益社団法人大阪市音楽団	オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ Presents 月イチ吹奏楽
洋楽	10	一般社団法人日本テレマン協会	日本テレマン協会定期演奏会シリーズ『中之島をウィーンに！』
洋楽	11	公益財団法人関西フィルハーモニー管弦楽団	住友生命いずみシリーズVol.58,59 “天才デュメイのセレナード”<1>、<2>
洋楽	12	MS&ADEビジネスサポート株式会社 ザ・フェニックスホール事業部	ジャパニーズ・ミニマル・ミュージック ～オール・久石譲・プログラム～
洋楽	13	公益社団法人大阪交響楽団	大阪交響楽団 第271回定期演奏会「外山雄三追悼」
洋楽	14	一般社団法人Jazzcalabash	Jazzcalabash
洋楽	15	株式会社鳥友会	音楽公演『歌と逆に。歌に。』
洋楽	16	特定非営利活動法人フィルハーモニック・ウインズ大阪	オオサカン吹奏楽公演inいずみ
洋楽	17	公益社団法人大阪フィルハーモニー協会	シンフォニストの理想を求めて～モーツァルトとブルックナー
古典芸能	18	一般社団法人雅亮会	第52回雅楽公演会「雅亮会140年～浪速の舞楽の浪花節」
古典芸能	19	あべの歌舞伎上演実行委員会	第九回 あべの歌舞伎「晴の会(そらのかい)」公演『伊賀越道中双六』
古典芸能	20	公益財団法人山本能楽堂	「魂の鎮魂」のための東欧公演～Where Does the Soul Go? 日本から届ける平和への願い」
古典芸能	21	公益財団法人大槻能楽堂	大槻能楽堂自主公演能
古典芸能	22	大阪薪能委員会	第68回大阪薪能
大衆芸能	23	公益社団法人浪曲親友協会	「一心寺門前浪曲寄席」
美術	24	TRA-TRAVEL	TRA-TRAVEL Δ 企画 2024 (トラトラベルデルタ企画)～三者間の創造的国際マッチング～
美術	25	一般社団法人日本現代美術振興協会	ART OSAKA 2024
美術	26	一般社団法人 brk collective	『NISHINARI YOSHIO』服づくりを通じた移民と地域住民との共同制作
映画	27	株式会社淀川文化創造館	十三下町映画祭

交付決定件数(特別助成)	27件
交付決定額計	79,116,000円

令和6年度 大阪市芸術活動振興事業助成金 交付決定一覧【一般助成B 上期募集分】

分野	No.	申請団体名	事業名
演劇	1	劇団太陽族	「トリビュート1/3」
演劇	2	合資会社玉造小劇店	玉造小劇店配給芝居Vol.35『僕と私の遠い橋』(仮)
演劇	3	合同会社劇団タルオルム	第20回本公演「島のおっちゃん」
演劇	4	A級MissingLink	A級MissingLink 第28回公演「富士山アンダーグラウンド」
演劇	5	一般社団法人NEXT ONE	STAR☆JACKS & Cheeky☆Queens Special Act 2024『天保十二年のシェイクスピア』
演劇	6	虚空旅団	虚空旅団 第39回公演『ゆうまぐれ、龍のひげ』
演劇	7	壁ノ花団	第17回公演『代数学』
演劇	8	intro	「ハワイの地平線、テキサスの水平線」大阪公演
演劇	9	株式会社モトキカク	第3回公演『蘇る魚たち』
演劇	10	kondaba	『ユートピア(仮)』
演劇	11	トレモロ	トレモロ第4回本公演『Port -見えない町の話をしよう-』
演劇	12	一般社団法人アラヤシキ	路地裏の舞台によろこそ2024
古典芸能	13	大の会	能meets能力カリ

交付決定件数(一般助成B)	13件
交付決定額計	6,284,000円

令和6年度 大阪市芸術活動振興事業助成金 交付決定一覧【一般助成A 上期募集分】

分野	No.	申請団体名	事業名
演劇	1	あうん堂	ジョイント公演「あやなきうつつに ～ソレデモ、タネヲマク～」
演劇	2	Plant M	No.21『ハレノヒ』
演劇	3	D地区	第2回公演『おかえり未来の子』(仮)
演劇	4	態変	「態変第78回公演 ヴォイツェク」
演劇	5	The Stone Ageヘンドリックス	第14回公演「まともがわからない」
演劇	6	STAND FLOWER	「世界はそれをカレーパンと呼ぶんだぜ」
演劇	7	浪花グランドロマン	第44回公演「ハラッパ」
演劇	8	空の驛舎	「ウイング再演大博覧会2024 空の驛舎第29回公演 かえりみちの木」
演劇	9	橋田ゆういちろうのカンパニー	橋田ゆういちろうのカンパニー 其の10「うしろのみいちゃん」
演劇	10	アートひかり	アートひかり公演「From2011.」「ねずみ狩り」連続上演
邦楽	11	音のまにまに	邦楽コンサート～音のまにまに～vol.5
洋楽	12	NPO法人クラシックファンのためのコンサート	第252回～第256回「クラシックファンのためのコンサート」
洋楽	13	田畑裕美	「田畑裕美フルートリサイタル vol.9 ～サロンにて～」
洋楽	14	Sun Bones Trombone Trio	Sun Bones Trombone Trio ザ・フェニックスホールコンサートVol.4
洋楽	15	アイゲンアート・ミュージック	「みんなで楽しむオペラコンサート～シンデレラ～」
洋楽	16	清川宏樹	コンサートと音楽劇のタベ(仮)大阪公演
洋楽	17	一般社団法人アートエリアビーワン	ステイ・ステーション企画「アンビエントお茶会@なにわ橋」(仮)
古典芸能	18	大阪能楽大連吟実行委員会	「大阪能楽大連吟」
古典芸能	19	天王寺舞楽協会	「第68回 篝の舞楽」
古典芸能	20	義太夫文化百花の会	「乙女文楽と娘義太夫の会 第2回」
古典芸能	21	京山幸太	京山幸太 筋断(きんだん)の浪曲独演会
大衆芸能	22	京山幸乃	「京山幸乃5周年記念浪曲会」
大衆芸能	23	露の紫	露の紫十五周年独演会～とりどり紫～
美術	24	FESTART OSAKA 実行委員会	「大阪中之島ギャラリーマップ 2024-25」

交付決定件数(一般助成A)	24件
交付決定額計	4,444,000円

令和 6 年度 大阪市芸術文化活動助成（一般助成 A・一般助成 B・特別助成）の審査について

令和 5 年度までの本助成金制度では、一般助成と特別助成の助成上限額に大きなギャップが存在し、小規模の活動が活動規模に合った適切な審査を受けられる枠が不足しているという課題がありました。

そのため、令和 6 年度募集より本助成の制度が見直されることとなり、一般助成 A（上限 20 万円）、一般助成 B（上限 50 万円）、特別助成（上限 400 万円）という 3 種類の助成カテゴリーが設けられました。

更には、コロナ禍に対する支援が終わる中、本助成金の予算をコロナ以前の水準に戻す予定でしたが、昨年度と同程度の予算を一般財源で確保することができました。これらを達成できたのは、大阪市文化課の献身的な努力の賜物です。

令和 6 年度一般助成枠 A では、合計 58 件（うち新規が 22 件）の申請があり、うち 24 件（新規は 7 件）を採択しました。一般助成枠 B では、合計 33 件（うち新規が 11 件）の申請があり、うち 13 件（新規は 3 件）を採択しました。特別助成枠では 61 件の申請があり、うち 27 件（新規は 13 件）を採択しました。

申請書の一つひとつ丁寧に検討する過程で、審査員一同は申請者の強い想いと直面し、可能な限り多くの活動を支援したいと強く願いました。しかし、本助成金の限られた資源を最も効果的に配分する方法、本助成金が市民の皆さまから納められた税金を原資とする以上、税金使用の説明責任をどう果たすべきかなどを、多角的な視点で慎重に検討させていただきました。

審査過程では、助成金の目的へ立ち返り、その目標とする効果を改めて考え直しました。本助成金の目的は、「市民に優れた芸術活動の鑑賞機会を提供し、情操を豊かにすること」です。単に質の高い文化芸術活動を支援するだけでなく、特に市民生活へのポジティブな影響を通して、社会全体に寄与することを意図しています。この考え方は本助成金が公的支援であるが故、芸術と社会の双方向の関係性に基づいており、申請者にはこの広い視野を持つことが求められます。

しかし、申請書の記述が十分でなかったり、具体性に欠けるもの、審査項目に合致しない申請書も目立ちました。この点に関して、大阪市文化課は助成金説明会・個別相談会や申請受付期間中の電話相談を実施しています。これらの機会を活用していただくことで、アピール力の高い申請書を作成し、申請者の想いや活動の価値を効果的に伝えることができます。

また、コロナ禍の最中では、少しでも多くの個人や団体に支援を提供するため、減額採択を実施しながらできる限り多くの活動を採択してきました。厳しい状況下で多様な活動が支援を受けれるよう配慮し、活動を継続していただくことを重視しました。

しかし、コロナウイルスの状況が落ち着き、第 5 類への格下げが行われた現在においては、一般助成 A・一般助成 B における減額採択を廃止し、より充実した内容の申請を満額で採択することにより、助成の

効果を最大限に発揮していただくことを目指しました。

今回の申請が不採択となったことは、申請者の活動そのものに問題があるわけではありません。不採択の主な理由は、申請書でのアピール方法が本助成金の目的や審査項目に沿っていなかった可能性が考えられます。助成金を申請する際には、その助成金が求める目的や審査項目を十分に理解し、それに基づいて申請書の内容を工夫することが重要です。

また、助成金を得るために申請者が行っている活動そのものを変える必要はありません。むしろ、実施している活動の中で既に行っている取り組みや工夫があれば、それらを改めて俯瞰し、申請書に明確に言語化することが大切になります。

今回の結果にかかわらず、来年度以降も引き続き助成金申請を続けていただくことを強くお勧めします。毎年の申請を通じて、申請書においてのアピール力を高め、より魅力的な活動提案を目指して下さい。また、継続的な申請は、本助成金獲得の可能性を高めるだけでなく、申請者自身の活動の見直しや改善にも繋がります。

なお、特別助成の申請者には大阪アーツカウンシルの審査時の講評をお知らせいたします。今後の活動の参考にしてください。

今後も大阪アーツカウンシルの活動を通して、大阪における皆さまの活動を心より応援させていただきます。

大阪アーツカウンシル統括責任者
宮崎優也